

静岡県

土地改良



第9回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト入選(菊川市下内田/こがね色の里)

○ 令和6年度 第1回 監事会	1
○ 令和6年度 第1回 理事会	1
○ 農業農村整備の集い	2
○ 令和7年度 農業農村整備事業予算確保を要請	5
○ 事業支援課 畑地整備優良地区視察(長野県・山梨県)	9
○ 令和6年度 土地改良区等職員研修会	11
○ 令和6年「公共測量品質管理優秀賞」受賞式	12
○ 第10回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト開催中	13
○ 水土里ネット静岡 各種相談窓口	14
○ 行事予定	15



みどり
水土里ネット静岡
静岡県土地改良事業団体連合会

令和6年度 第1回 監事会



令和6年6月12日(水)、本会会議室において、「令和6年度 第1回 監事会」を開催しました。

今回は「令和6年度監査計画について」を含む全4議案について報告し、円滑かつ適正な運営を行うための確認・検討がなされました。

議案

- | | |
|-------|---------------------|
| 議案第1号 | 令和6年度監査計画について |
| 議案第2号 | 令和5年度決算監査について |
| 議案第3号 | 令和5年度決算監査の報告について |
| 議案第4号 | 本会と理事との契約に関する事項について |

令和6年度 第1回 理事会



令和6年6月28日(金)、静岡市産学交流センターにおいて、「令和6年度 第1回 理事会」を開催しました。

伊東会長をはじめ、副会長2名、理事6名、監事2名の出席をいただきました。

開会あいさつで、伊東会長は「人口減少と円安の影響で食料確保が厳しい状況にある。農業基盤の整備と維持管理は地域における農業振興策の立案と実行が重要だ。」と強調し、農業者が十分に力を発揮できる環境づくりの推進への想いを語りました。

引き続き伊東会長を議長とし、「令和5年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、財産目録について」をはじめとする全4議案が上程され、全て原案通り可決されました。



議案

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 議案第1号 | 令和5年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、財産目録について |
| 議案第2号 | 令和5年度資金運用の経過及び結果報告について |
| 議案第3号 | 令和6年度臨時総会招集について |
| 議案第4号 | 令和6年度臨時総会提出議案について |

農業農村整備の集い



令和6年6月10日(月)、シェーンバッハ・サポー（東京都）において「農業農村整備の集い」が開催されました。

会場には来賓の鈴木農林水産副大臣をはじめとする多数の国会議員の臨席のもと、全国から約1,200人の土地改良関係者が参集しました。

開会にあたり、全国水土里ネットの二階俊博会長は、参加者へ日頃の支援への感謝を述べるとともに、土地改良予算の確保に尽力してきた成果として、予算が6,000億円を超える額まで伸びていると報告。「農業は我が国にとっての最も大事な産業。日本の農業の発展と豊かな農村の礎である土地改良を推進し、我々の理想目的を達成するための予算確保へ向けて、みんなで集結して大いに力を尽くしていこうではありませんか。」と呼びかけました。

国際社会は異常気象やウクライナ侵攻、物価高騰などの問題に直面し、日本の農業・農村も、高齢化と農業者減少により、営農の継続や農地・農業用水の管

（次ページへ続く）

理が困難な状況下におかれています。

集いの前段では、土地改良事業に必要な予算の安定的な確保、『食料・農業・農村基本法』の見直しを踏まえた土地改良法や関連支援制度の充実などについての要請が提案され、満場一致で採択されました。

後段では、宮崎雅夫全国水土里ネット会長会議顧問から、改正された『食料・農業・農村基本法』についての情勢報告がなされました。

最後に、ちば水土里ネット女性の会の音頭のもと、参加者一堂によるガンバロウ三唱で集いは閉会しました。

「要請書」(抜粋)

全国の水士里ネットは、培ってきた経験と技術を活用し、「闘う土地改良」のスローガンの下、一致団結して、次の事項の実現を図ることを国に要請する。

記

- 一、 土地改良事業の計画的な推進のため、必要な予算を安定的に確保すること。
- 二、 食料・農業・農村基本法の見直しを踏まえ、土地改良法や関連する支援制度の充実を図ること。
 - (一) 保全管理の明確化など土地改良法の目的・原則の拡充
 - (二) 施設の老朽化や突発事故の増加等が進む中で、国等の発意で行う事業の拡充などを含め、施設の更新整備を円滑に行うための環境整備
 - (三) 土地改良区の運営基盤の強化や、地域における農業水利施設の適切な保全管理に向け、土地改良区と市町村をはじめとした関係機関の連携等を促進する仕組みの創設
 - (四) 防災・減災対策や被災後の改良復旧を促進するための拡充
 - (五) スマート農業や需要に応じた生産に対応した基盤整備を推進する観点から情報通信基盤整備の位置付けの明確化やきめ細やかな営農ニーズに対応できる拡充
 - (六) 多面的機能支払や中山間地域等直接支払について、土地改良区等の多様な組織の参画を促進しつつ取組を強化するための拡充 等

- 三、 農業の競争力強化のため、農地の集積・集約化、米から高収益作物への転換、スマート農業の導入やほ場周りの管理の省力化を促す農地整備を推進すること。
- 四、 大規模災害からの復旧・復興や再度災害防止の取組を早急に進めること。あわせて、農村地域の国土強靱化のため、基幹から末端に至るまでの農業水利施設の更新・長寿命化や、豪雨・地震対策等を推進すること。
- 五、 自然的、社会的、経済的な情勢変化を踏まえ、高い公共性・公益性を有する土地改良施設の維持管理に対する支援を充実させること。
- 六、 ICT、AI 等を活用して、土地改良施設の管理の省力化・高度化等を図る取組を推進するとともに、中小規模の土地改良区を対象とした合併など、土地改良区の運営基盤強化に対する支援を推進すること。
- 七、 上記事項の推進に当たり、水土里ネットが有する技術、経験などを十分発揮できるよう配慮すること。



令和 6 年 6 月 10 日 全国土地改良事業団体連合会
都道府県土地改良事業団体連合会

令和7年度 農業農村整備事業予算確保を要請



武村 展英 農林水産副大臣との面会

静岡県の農業の“競争力強化”と“持続可能な農業の実現”を目指す取り組みを加速させるべく、農村の防災・減災対策やスマート農業推進も重点課題として、安定的な予算確保と支援を求める。

令和6年7月5日(金)、東京都内において、農林水産省並びに財務省、そして関係国会議員に対して「令和7年度農業農村整備事業予算編成」に対する要請活動を行いました。

要請活動では、県内の農業農村整備における課題や、地域農業と農村の持続可能な未来に向けての方針について説明し、支援を求めました。

1 農業の競争力強化の推進について



農業農村整備関連事業の当初予算の増額と補正を合わせた必要予算の確保

静岡県は、温暖な気候と豊富な農業用水を活かした農業の高収益化と低コスト化を目指し、基盤整備を進めています。これにより若者や企業が農業に参入しやすい環境を整えています。

農業者の減少と高齢化が進む中で持続可能な農業を実現するためには、収益向上や農地の集約が不可欠であり、生産コスト削減や高収益作物の導入、次世代型施設園芸の計画的かつ継続的な推進が重要です。

2 基幹農業水利施設の戦略的な保全管理について

(1) 基幹農業水利施設の着実な更新整備と機能保全対策

- ・ 国営かんがい排水事業三方原用水二期地区及び国営施設応急対策事業天竜川下流地区の推進
- ・ 国営天竜川下流二期地区の早期事業化に向けた全体実施設計の推進
- ・ 国営浜名湖北部用水地区の早期事業化に向けた地区調査の推進
- ・ 国営農業水利施設の機能保全対策及び耐震対策の推進



(2) DXを活用した農業水利施設の省力化対策

- ・ 土地改良区等の体制強化に向けたDX等を活用した農業水利施設の維持管理や農業用水の配水管理を省力化するための予算の確保
- ・ 農業者の高齢化や労働力不足に対応しつつ、農業の生産性向上や成長産業化を実現するための農業DXの取組を加速する予算の確保



3 農業用施設の防災減災対策について

防災減災対策と農業水利施設の計画的かつ効率的な補修・更新に向けた取組みに対する予算の確保

- ・ 防災・減災、国土強靱化のための対策を計画的に推進するために必要な予算の安定的かつ継続的な確保
- ・ 大規模災害からの復旧復興や再度災害防止の取組の早急な推進
- ・ 機能診断や保全計画策定等へのドローン等の新技術の活用促進
- ・ 災害対応のデジタル化など、事務手続きの効率化に向けた取組の推進
- ・ 排水機場の遠隔監視・操作システムの導入に対する予算の確保



4

流域治水に向けた取組の制度拡充について



七曲池 | 調整池

(1) 流域治水に取り組む土地改良区等への支援

- ・ 流域治水の取組の加速化に向け、土地改良区など治水協力者に対するインセンティブの付与を要請
- ・ 農家の不安を払拭するため、実際の運用に際して利水者に丁寧な説明を行うよう農林水産省から国土交通省への要請・調整
- ・ 流域治水の取組に当たって、関係する農業水利施設等の管理者や、利水ダムや農業用ため池の事前放流、田んぼダムに取り組む農業者に過度な負担や責任が生じないように管理等について支援の充実
- ・ 農業用ダム及び土地改良施設の貯水施設に係る土砂撤去等事業に適用される「緊急浚渫推進事業債※」の恒久化

※ 令和6年度までの時限



長島ダム

(2) 既存ダムの洪水調整機能強化の取組に係る土地改良区等への支援

- ・ 農家の不安を払拭するため、実施要領等の作成に際して利水者に丁寧な説明を行うよう、農林水産省から国土交通省への要請・調整
- ・ 事前放流後、ダム貯水位が回復しなかった場合、利水に影響が出ない柔軟な取水運用を行うよう、農林水産省から国土交通省への要請
- ・ ダム水位が回復せず、取水に不足が生じ、農業収入が減少した場合、ダムに権利を有する関係利水者以外の利水者も対象とした損失補填制度の創設について、農林水産省から国土交通省等への要請

5

多面的機能支払交付金の予算の拡大と制度拡充について



地域資源（農地や水路・農道等）を保全・管理する活動の量的拡大と、質的向上のための予算確保

- ・ 農地や農業用水などの地域資源が有する多面的機能を維持、向上させるための多面的機能支払交付金の予算の増額

6

土地改良区体制強化対策の充実について

農業水利施設を管理する土地改良区の体制強化対策の充実（施設・財務管理強化対策の追加など）

- ・ 用水等の施設管理を行っている土地改良区や小規模土地改良区に対する運営支援や体制強化対策の充実
- ・ 施設管理に係る費用の負担軽減への対応など、土地改良区の運営に対する支援の充実



7

土地改良施設維持管理適正化事業の予算拡大について

農業水利施設の防災減災対策と、計画的かつ効率的な補修・更新に向けた取組みに対する予算確保

- ・ 土地改良施設の適切な保安全管理に向けた維持管理適正化事業の予算の増額
- ・ 持続的生産体制の構築や持続可能な農山漁村の創造を図るため、防災・減災機能等強化事業予算の確保
- ・ 物価上昇等による事業費の増加に機動的かつ柔軟に対応できる制度の検討



8

農業水利施設を活用した小水力発電施設の運営に対する支援について

高騰する保守管理費や突発的な改修・修繕費等に対する支援制度の充実

農業水利施設を利用した小水力発電は、土地改良施設の維持費削減や農村の活性化、脱炭素社会の実現に向けた、持続可能なエネルギー供給に貢献しています。

しかし、資材費や人件費の高騰、設置後5年以上経過した設備の突発的な故障等により、安定的かつ継続的な運営に支障をきたしている状態です。

今後も持続的な運用を可能にするため、土地改良区による小水力発電施設への支援の充実が必要です。



伊達方発電所

畑地整備優良地区視察



綿内東町地区



天王原地区

令和6年5月23日(木)と24日(金)の2日間にわたり、「畑地整備優良地区視察」を実施。長野県と山梨県の優良地区を巡り、基本設計業務を担う事業支援課職員7名が知見を広げた。

昨今、本会では、茶畑やみかん園などの畑地の基本設計に携わる機会が増えてきています。

「畑地整備優良地区視察」は、本会の請負う基本設計業務の技術的提案力の向上と、若手職員の育成を目的に企画されました。

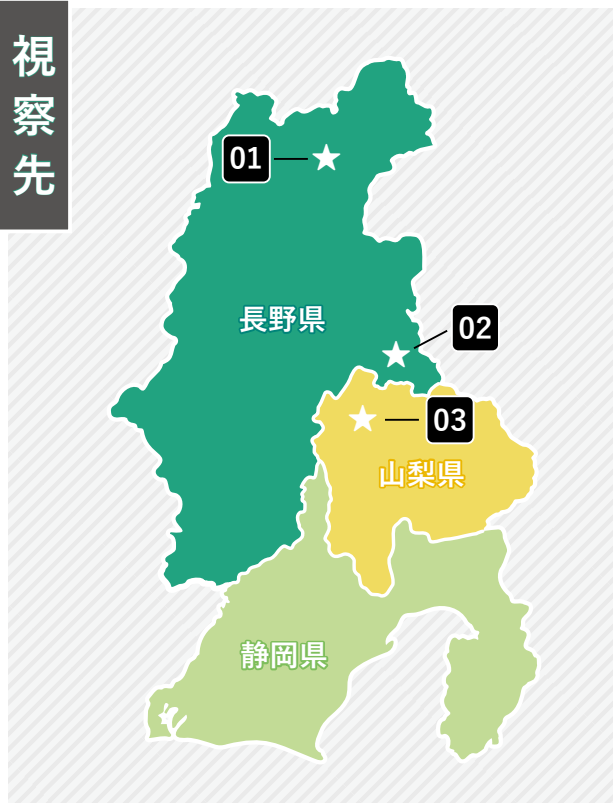
今回の視察では、長野県と山梨県にある畑地区画整理が優れていると評価された3つの地区を訪問しました。

視察を通じて、実際に事業に携わった方々と意見を交わし、工事の進め方や工事完了後の効果と課題について学びました。

視察内容

1. 設計、換地、工事施工における表土流出、排水処理等防災対策に関すること
2. 実施後の維持管理等に関すること
3. 関係地権者の合意形成に関すること

視察先



01

農地中間管理機構関連農地整備事業
綿内東町地区 長野県長野市



農地中間管理機構と連携し、樹園地を整備。基盤整備により、営農の省力化と高品質な果樹栽培が可能な高生産性果樹団地へと転換した。

人・農地プランから地域計画へ
—地域計画の策定に向けた取組

農林水産省 Web サイト



02

村内の約8割で畑かん施設を整備
長野県川上村 長野県南佐久郡



畑かんがいににより営農の安定化と高品質な農作物の生産を実現。最適な市場出荷体制も整え、レタスの生産地形成とブランド化を成功させた。

土地改良を契機とした農村地域の
振興事例集（第3弾/H29.8）

農林水産省 Web サイト



03

農地環境整備事業
天王原地区 山梨県北杜市



耕作放棄地を活用し、高収益な生産基盤を形成。農地を利用者別にゾーニングすることで、参入法人を含む多様な担い手を計画的に確保している。

土地改良を契機とした農村地域の
振興事例集（第4弾/H30.3）

農林水産省 Web サイト



本視察では、長野県・山梨県・水土里ネットながの・水土里ネットやまなしに現地説明や資料提供等のご協力をいただきました。

令和6年度 土地改良区等職員研修会



令和6年7月12日（金）、静岡県産業経済会館において、「令和6年度 土地改良区等職員研修会」を開催。土地改良区の会計担当職員等38名が参加した。

研修会の前半では、「農業基盤整備資金の借入に関する諸手続きについて」と題し、手続きのスケジュールや借入申込書類整備時のポイント等について、日本政策金融公庫 静岡支店の猪尾純寿氏と、静岡県経済産業部農業局農業ビジネス課の丸山美咲氏から、ご説明いただきました。

後半の「土地改良区会計実務に対する質疑応答」では、事前に参加者から募った質問に対して、佐藤税理士に一問一答形式で回答をいただきました。

あわせて「会計細則等の改正に伴う、預金残高照合の理事会報告及び会計主任が作成する書面様式の対応」等について、助言をいただきました。



(左) 猪尾氏 (右) 丸山氏



佐藤 税理士

令和6年「公共測量品質管理優秀賞」受賞



水土里ネット静岡は、令和5年度に実施した公共測量成果の検定（基準点測量・地図作成）において品質が特に優れていたと認められ、「公共測量品質管理優秀賞（基準点測量）」を受賞した。

令和6年6月24日（月）、東京ドームホテル（東京都）において、公益社団法人日本測量協会主催の「令和6年公共測量品質管理優秀賞」表彰式が執り行われました。

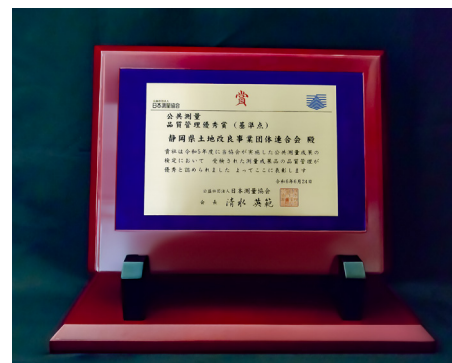
「公共測量品質管理優秀賞」は、平成17年4月1日、「公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）」の施工

を機に創設された表彰制度です。

第20回目を迎える今年は、令和5年度に公共測量成果の検定を受験した測量作業機関（基準点測量1,592社、地図作成420社）のうち、36社（基準点測量26社、地図作成10社）が選出されました。

国や地方公共団体等が発注する公共測量は、作業規程の準則に「高精度を要する測量成果又は利用度の高い測量成果で計画機関が指定したものについては、検定に関する技術を有する第三者機関による検定を受けなければならない。」と規定されている。

公益社団法人日本測量協会では、測量機器及び測量成果品の検定を行う第三者機関として、検定業務を実施している。





作品募集中

第10回 静岡県 農村の魅力 フォトコンテスト



応募方法 < 1 or 2 >
< どちらかを選択 ※

1 メール

デジタルカメラ等で撮影したデジタルデータ (JPEG) を作品応募メールアドレスへ送信

2 instagram

「むらサポ」instagram アカウントをフォロー

ハッシュタグをつけて投稿
#しずおかむらたび●2024

○には季節(春・夏・秋・冬)を入力

審査委員長

沼田 早苗氏
写真家

表彰

- ・ 特選 --- 1点
静岡県産農畜産物 1万円相当
- ・ 準特選 --- 2点
- ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合会長賞 1点
- 静岡県土地改良事業団体連合会長賞 1点
静岡県産農畜産物 5千円相当
- ・ 入選 --- 60点 (15点/回)
静岡県産農畜産物 3千円相当

主催 | 静岡県
共催 | 静岡県土地改良事業団体連合会
ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合

※ 1・2 に審査基準等の違いはありません。

作品テーマ は **応募期間** で変化!

「むらサポ」ホームページ (HP) で発表します...>



応募期間 | 2024 R6年度
年4回開催

5.1 Wed 春
終了しました
6.30 Sun

7.1 Mon 夏
終了しました
9.30 Mon

10.1 Tue 秋
12.15 Sun

12.16 Mon 冬
2025 2.28 Fri

作品応募
問合せ先 photocon.shizuoka@gmail.com
 054-255-5151 (平日 9:00~17:00)

〒420-8601
静岡市葵区追手町 9-6 静岡県庁9F
静岡県土地改良事業団体連合会

詳しくは
「むらサポ」HPを
ご確認ください。



お困りごとお聞かせください



水土里ネット静岡各種相談窓口

水土里ネット静岡では、会員のみなさんの困りごとを質問・相談できる窓口を設けています。どんな内容でもお気軽にご相談ください。

01 土地改良法律相談窓口

土地所有者の所在不明や、相続人の不明など、土地改良区受益地内やほ場整備事業内における「財産管理」に関する問題や、近年増加傾向にある「賦課金の滞納処分」などに関するご相談を承ります。内容に応じ、本会の顧問弁護士に相談を仲介いたします。



02 会計相談窓口

土地改良法の改正により令和4年度から貸借対照表の作成が義務化されました。専門家である税理士および会計指導員による「会計業務」などに関するご相談を承ります。

03 その他

- 土地改良区の賦課金について
- 定款・規約等について
- 土地改良区運営について
- 新規事業及び事業実施について
- 土地改良施設の改修や補修について
- 過去の土地改良事業について

問い合わせ

水土里ネット静岡 会員支援課

TEL : 054-255-5151 FAX : 054-221-3581 E-mail : kaiin@sizdoren.jp

04 静岡県ため池サポートセンター

ため池に関するご相談は、静岡県農地局農地保全課へお問い合わせください。

受付時間

- 09:00 から 12:00
- 13:00 から 16:00

▶ 月～金（祝日・休日・年末年始除く）

事務局

静岡県農地局農地保全課

TEL : 054-221-2714 FAX : 054-221-2809
E-mail : nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp

受託

水土里ネット静岡 会員支援課

TEL : 054-255-5151 FAX : 054-221-3581
E-mail : kaiin@sizdoren.jp

行事予定

日付	行事内容	場所
10月22日(火)	全国土地改良大会 千葉大会	幕張メッセ(千葉県千葉市ほか)
10月24日(木)	令和6年度 統合整備推進研修(会計研修) (主催:全国水土里ネット)	静岡労政会館

表紙写真



タイトル |

田んぼアート菊川2023

撮影者 | baby_2022.3.18

撮影地 | 菊川市下内田

邑名 | こがね色の里



「こがね色の里」では2008年から田んぼアートを開催している。2023年は、NHK大河ドラマ『どうする家康』で脚光を浴びた徳川家康公と、徳川将軍家に縁の深い駿河国と結び付けた説の多い「一富士二鷹三茄子」が浮かび上がり、来場者の目を楽しませた。



水土里ネット静岡 (静岡県土地改良事業団体連合会)

■ 本部 (事務局、総務経理課、会員支援課、事業支援課)

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
 TEL : (054) 255-5151 / FAX : (054) 255-3581
 E-mail : 総務経理課 soumu@sizdoren.jp
 会員支援課 kaiin@sizdoren.jp
 事業支援課 (事業・水土里) jigyo@sizdoren.jp
 (換地) kanchi@sizdoren.jp

■ 東部事業所

〒410-055 沼津市高島本町1-3
 TEL : (055) 920-2269 / FAX : (055) 920-2192
 E-mail : toubu@sizdoren.jp

■ 中部事業所

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20
 TEL : (054) 286-9273 / FAX : (054) 286-9274
 E-mail : shisetsu@sizdoren.jp

■ 西部事業所

〒438-0086 磐田市見付3599-4
 TEL : (0538) 37-2316 / FAX : (0538) 37-2403
 E-mail : seibu@sizdoren.jp

本会ホームページ <http://www.sizdoren.jp>